

「楽しかったよ」ゆめ&キッズ夏まつり

人気だった水鉄砲



こわごわのぞくお化け屋敷



つるピー3歳の誕生日を祝った



猛暑の中、昨年7月27日午後4時「ゆめ&キッズ夏まつり」スタート。体育館ステージではお待ちかねの、つるピーお誕生会とお菓子投げが始まり、フラダンス、子どもフラダンス、お楽しみライブ、キッズダンスの熱演と行事が続きました。体育館入り口付近では、ゆめづくりコーナーの受付・グッズ販売が、西側入り口付近では輪投げ、ゲッターナイン、射的が大にぎわいでした。コミュニティセンター会場の1階和室は親子DEつるピー広場

や紙芝居、図書室は体力測定コーナーが、2階では、お化け屋敷とクラフトコーナーが大入り満員。コミュニティセンター駐車場のグルメ・物品販売、ゲームコーナーなどがお祭り気分を盛り上げ、ゆめ&キッズ夏まつりも午後8時30分、豪華賞品いっぱいの大抽選会をもって、大盛況のうちに幕を閉じました。

主催は弦打校区コミュニティ協議会ゆめづくり事業実行委員会、つるうちキッズクラブ。



大勢の子どもたちが集まった、お菓子投げ



ステージも客席も一体となったキッズダンス

高松まつり総踊り中止

昨年8月14日に予定されていた高松まつり総踊りは、台風の接近により中止となりました。弦打地区の「つるピー連」も

出場予定でしたが、中止に「来年(令和2年)は2年分頑張る」と誓っていました。

水道資料館展示替え

鶴市町にある「旧御殿水源地」内の水道資料館の展示が、

このほど新しくなりました。江戸時代から始まる高松市の水道の歴史や現在の水道の仕組みを紹介しています。



展示替えが行われた水道資料館 (上) (左)



つるうち 広報 第18号

写真特集

2020
1

発行：弦打校区コミュニティ協議会
弦打地区社会福祉協議会
TEL.087-882-0285
つるうち.ネット <http://www.tsuruuchi.net/>

令和2年1月号

弦打校区の人口(令和元年12月1日現在) 合計10,715人 男5,267人 女5,448人 世帯5,182

日台児童の交流誓う 弦打小に信義小から訪問団

高松市創造都市推進局の紹介により、弦打小学校(池西郁広校長)は台湾・基隆市の信義小学校と国際交流を始めることになりました。その目的は国際性豊かな児童の育成に努め、校区を挙げての国際親善に寄与することです。

昨年10月11日、信義小学校の訪問団(教員4人、PTA5人、美術コースの児童18人)を弦打小学校体育館に迎えて、歓迎行事が盛大に行われました。

両校校長の挨拶の後、ステージでは、弦打小学校合唱部による歓迎ミュージカル上演、学校紹介クイズ、信義小学校への質問、記念品贈呈がありました。その返礼に、信義小学校児童のダンスと歌、縄跳びが披露され大きな拍手が体育館全体

に鳴り響きました。楽しい全体交流会は午後2時30分ごろ終わりましたが、その後も5・6年生は教室での親密な交流が続きました。

弦打小学校、信義小学校、弦打校区国際交流協会は同日交流協定を締結しました。

この日の夜、信義小学校の児童たちは校区のホームステイ家庭に分散して、一泊、心からの「おもてなし」を受けました。素晴らしい思い出を胸に帰国されたことでしょう。

12月には、弦打小学校からの訪問団が基隆市を訪ねて、弦打-信義両校の交流を深めました。これからも末永く国際親善の成果があがることを祈ってやみません。



信義小学校児童がダンスを披露=弦打小学校体育館



造花のアーチで信義小学校の友を迎える弦打小学校児童

信義国民小学校 台湾・基隆市の中心部にあり、全校児童は約1千500人。頼麗雯校長。コンピュータを使った教育や芸術などに力を入れていきます。高松市と基隆市は平成29年5月1日に交流協定を締結し、さまざまな交流を行っています。



両校の交流を誓い協定を締結した(池西郁広弦打小学校校長、頼麗雯信義国民小学校校長、漆原恭子弦打校区国際交流協会会長=左から)



教室でも交流を深める